

日本内視鏡外科学会 消化器・一般外科領域 技術審査  
食道領域

B. 臓器別評価項目 (40点満点)

評価術式： 食道癌

※注意：リンパ節郭清はD2 以上とするので、腫瘍占居部位により郭清リンパ節が異なる

下記の各項目に関し、点数をつけてください。

Category I 上縦隔操作 (18点)

1. 上縦隔のリンパ節郭清を適切に行っているか。特に、左右の反回神経を同定し、損傷することなくリンパ節郭清しているか 0～9 (1点きざみ)
2. 食道の剥離授動操作、気管・気管支の圧排操作、気管支動脈の取り扱い、奇静脈の取り扱い、胸管の取り扱い、迷走神経の取り扱い、肺の圧排などが適切に行われているか 0～9 (1点きざみ)

Category II 中縦隔操作 (9点)

1. 中縦隔のリンパ節郭清を適切に行っているか
2. 食道の剥離授動動作、気管支の圧排操作、気管支動脈の取り扱い、迷走神経の取り扱い、胸管の取り扱いなどが適切に行われているか 0～9 (1点きざみ)

Category III 下縦隔操作 (9点)

1. 下縦隔のリンパ節郭清を適切に行っているか
2. 食道の剥離授動動作、迷走神経の取り扱い、胸管の取り扱いなどが適切に行われているか 0～9 (1点きざみ)

Category IV 胸腔全域の操作 (4点)

1. 最終的な止血の確認、リンパ漏の無いことの確認、ガーゼ遺残の無いことの確認、胸腔ドレーンの適切な挿入が行われているか
2. 胸膜癒着症例では、適切な癒着剥離が行われているか 0～4 (1点きざみ)

明らかな反回神経損傷、気管、気管支の損傷を認める場合：落第とする